

情報名	主な防災対応等
<b>東海地震予知情報</b> 東海地震が発生するおそれがあると認められ、「警戒宣言」が発せられた場合に発表される情報 (カラーレベル赤)	<b>「警戒宣言」に伴って発表</b> ●警戒宣言が発せられると ○地震災害警戒本部が設置されます ○津波や崖崩れの危険地域からの住民避難や交通規制の実施、百貨店等の営業中止などの対策が実施されます。 住民の方は、テレビ・ラジオ等の情報に注意し、東海地震の発生に十分警戒して、「警戒宣言」及び自治体などの防災計画に従って行動してください。
<b>東海地震注意情報</b> 観測された現象が東海地震の前兆現象である可能性が高まった場合に発表される情報 (カラーレベル黄)	<b>東海地震の前兆現象である可能性が高まった場合に発表</b> ●東海地震に対処するため、以下のような防災の「準備行動」がとられます。 ○必要に応じ、児童・生徒の帰宅等の安全確保対策が行われます。 ○救助部隊、救急部隊、消防部隊、医療関係者等の派遣準備が行われます。 住民の方は、テレビ・ラジオ等の情報に注意し、政府や自治体などからの呼びかけや、自治体などの防災計画に従って行動してください。
<b>東海地震に関連する調査情報</b> 東海地震に関連する現象について調査が行われた場合に発表される情報 (カラーレベル青)	<b>臨時</b> 観測データに通常とは異なる変化が観測された場合、その変化の原因についての調査の状況を発表 ●防災対応は特にありません ●国や自治体等では情報収集連絡体制がとられます。住民の方は、テレビ・ラジオ等の最新の情報に注意して、平常通りお過ごしください。
	<b>定例</b> 毎月の定例の判定会で評価した調査結果を発表 ●防災対応は特にありません 日頃から、東海地震への備えをしておくことが大切です。

平成23年3月24日から  
**「東海地震に関連する情報」の名称の一部が変更されました**

東海地震は、予知の可能性のある唯一の地震です。気象庁では、東海地域に設置している観測機器のデータを常時監視しており、通常とは異なる変化が観測された場合、東海地震に関連する情報を「東海地震観測情報」、「東海地震注意情報」、「東海地震予知情報」の3つの区分で発表することとしています。

平成21年8月の駿河湾の地震の際、「東海地震観測情報」が発表されましたが、東海地震が発生したときの情報と誤解されるなど問題があったことから、「東海地震に関連する調査情報」に変更されることになりました。

名称変更に伴う防災対応は、従来と変わりありません。  
**今回の変更点について**

①現在の「東海地震観測情報」は、「東海地震に関連する調査情報（臨時）」となります。  
 ②加えて、住民の方々が平時からこの名称の情報に接する機会を増やすことが重要であるという観点から、最近の地震活動に関する評価結果が「東海地震に関連する調査情報（定例）」として、毎月発表されます。

【問い合わせ先】  
 津地方気象台  
 TEL 059・228・6818

## 全国瞬時警報システム(J-ALERT)を開始します

町では、平成23年4月1日から「全国瞬時警報システム(J-ALERT)」(ジェイ・アラート)による緊急放送を開始します。

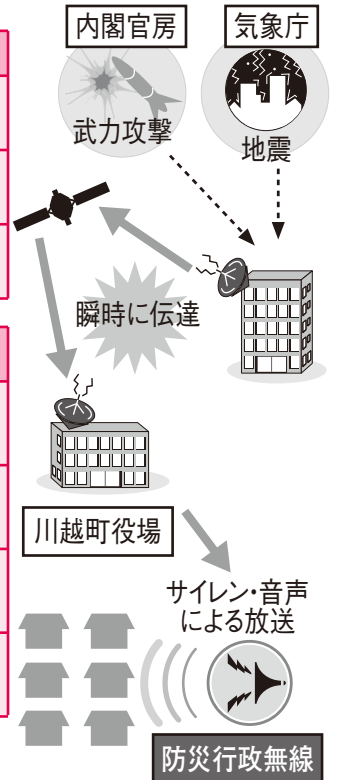
このシステムは、津波警報や緊急地震速報、弾道ミサイル情報など、対処に時間的余裕のない事態が発生した場合に、そうした情報を国が人工衛星を用いて全国の市区町村に送信し、町の同報系防災行政無線を自動起動することにより、国から町民の皆さんまで緊急情報を直接そして瞬時に伝えるシステムです。

町では、緊急情報を受信した場合、町内に設置されている防災行政無線屋外拡声子局から警報を放送します。これらの情報が放送された時は、テレビやラジオをつけて情報に注意し、身の安全を確保して落ち着いて行動するようにしましょう。

◇自然災害情報の種類	放送内容
大津波警報(3m以上) 津波警報(1~2m以上)	【消防サイレン】大津波警報(津波警報)が発表されました。海岸付近の方は高台に避難してください。
緊急地震速報 (予測震度4以上)	【緊急地震速報チャイム】緊急地震速報。大地震です。大地震です。
東海地震予知情報	【チャイム】ただいま、東海地震予知情報が発表されました。テレビ・ラジオの情報に、ご注意ください。

◇有事情報の種類	放送内容 (有事サイレンが14秒吹鳴した後に放送されます。)
弾道ミサイル情報	ミサイル発射情報。ミサイル発射情報。当地域に着弾する可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。
航空攻撃情報	航空攻撃情報。航空攻撃情報。当地域に航空攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。
ゲリラ・特殊部隊攻撃情報	ゲリラ攻撃情報。ゲリラ攻撃情報。当地域にゲリラ攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。
大規模テロ情報	大規模テロ情報。大規模テロ情報。当地域にテロの危険が及ぶ可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。

◆注意事項  
 ※これらの情報は緊急情報であるため、24時間いつでも自動的に放送されます。  
 ※緊急地震速報は、地震による強い揺れを事前にお知らせしますが、震源が近いときは間に合わないことがあります。  
 ※全国瞬時警報システムは、消防庁が発した情報を受信し、自動で町の同報系防災行政無線を起動させて放送するシステムです。そのため、誤報などの可能性もありますが、その際はキャンセル放送(訂正放送)が流されます。



## 一人親家庭児童高等学校等通学費援護金支給制度

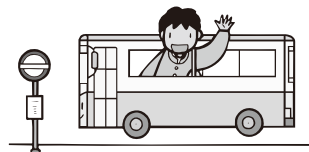
川越町では、児童の向学心の高揚と福祉の増進を図ることを目的として、一人親家庭児童が通学のために利用している交通機関の運賃の一部助成を行っております。

●対象者  
 母子または父子がともに川越町に住所を有し、通学のため交通機関を利用して運賃を負担している通学者。ただし、通学者が、児童福祉法の規定による児童福祉施設に入所している場合は除きます。

●申請手続き  
 申請書を4月28日(木)までに福祉課に提出してください。申請書には学校長の通学証明書が必要となります。

●支給額  
 通学に要する運賃相当額(1か月の通学定期券の額)ただし、3,000円を限度とします。

●問い合わせ先  
 福祉課 TEL 366・7116



### 《放送が鳴ったらどうすればいいの?》

- 津波に関する情報のとき  
 海岸付近にいる人は高台に避難してください。また、海岸には絶対に近づかないでください。
- 緊急地震速報のとき  
 地震が来る数秒前の放送です。直ちに身の安全を確保するとともに、危険な場所から遠ざかってください。
- 東海地震予知情報のとき  
 数時間のうちに地震が来る可能性が高いときの放送です。地震が来ても安全な場所で待機してください。
- 弾道ミサイル情報、航空攻撃情報、ゲリラ・特殊部隊情報、大規模テロ情報のとき  
 家の中に避難し、テレビやラジオから情報を得るとともに、役場からの情報などに注意してください。

### ■防災メモ ■ 「避難勧告」と「避難指示」はどう違うの?

災害時に、町長が町民の皆さんに「避難勧告」や「避難指示」を発令する場合があります。これらの違いをあらかじめ理解しておくことが「自らの身を守る」ことにつながります。

- 避難勧告  
 災害によって被害が予想される地域に住んでいる人に対して、安全のため、避難を勧めるものです。拘束力はありませんが、必要に応じて早めの避難をしてください。
- 避難指示  
 住民に対し、避難勧告よりも強く避難を求めるものです。避難勧告よりも急を要する場合や、人に被害が出る危険性が非常に高まった場合に発表されます。すみやかに避難してください。

避難勧告や避難指示が発令されていない場合でも、危険を感じた場合は、自主的に避難することも必要です。そして、実際に避難する際は、近所の人にも声をかけて、なるべく集団で避難するようにしましょう。

問い合わせ先 総務課 TEL366・7113